

ふれあいネットワーク



福祉だより

第146号

平成28年7月20日
発行



いきいきシルバー世代!!

6月27日、老人クラブ連合会のパークゴルフ大会が行われました。

シルバーバンク会員も暑さに負けず活動中です。



シルバーバンクによる草取りの様子

編集・発行／社会福祉法人東成瀬村社会福祉協議会

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1 TEL0182-47-2700 FAX0182-47-2750

東成瀬社協ホームページ <http://www.higashinaruse-shakyo.com>

Eメールアドレス sw.higashinaruse.akt@viola.ocn.ne.jp

この「福祉だより」は、皆様から頂いた社協会費と共同募金の配分金の一部を利用して発行しています。

いきいき暮らせる安心・安全な村をめざして 平成27年度はこんな活動をしました!!

支えあいをつなぐ地域づくり・ふれあい活動

- ・住民福祉座談会・福祉講座（講話）……………9回
 - ・要援護者ネットワーク活動連絡会……………18回（157人）
 - ・災害時要支援者マップの管理、点検……………9地区
 - ・ふれあい安心電話緊急通報事業……………34世帯
 - ・ふれあいいきいきサロン事業……………9地区（110回）
 - ・地域福祉トータルケア推進事業
 - ・冠婚葬祭等簡素化「むり・むだなくそう運動」の推進
 - ・地区福祉推進協議会独自活動
- （スポーツ交流、花植え、料理講習、伝承活動、夏祭り）



ネットワーク連絡会でのマップの見直し

福祉啓発・気軽に参加ふれあう福祉活動の推進



たすけあいチャリティショーの様子

- ・社会福祉大会の開催……………1回（185人）
- ・福祉だよりの発行……………4回
- ・ボランティア講座の開催……………1回（21人）
- ・ボランティア登録の推進……………312人
- ・地域ふれあいボランティア体験事業……………13人
- ・中学生ボランティア活動体験……………15回（33人）
- ・たすけあいチャリティショーの開催……………1回（収益金45万円）
- ・歳末たすけあい運動の協力……………1回（募金額42万円）

一人ひとりに対応する福祉サービスの提供

- ・地域総合相談窓口の開設（相談・対応）………41件
- ・ネットワーク活動による相談・対応……………隨時
- ・食事サービス（利用世帯9世帯）……………103回
- ・雪下ろしサービス（利用世帯38世帯）………102回
- ・移送サービス（利用世帯14世帯）……………52回
- ・たすけあい資金の活用支援（無利子）………2件
- ・高齢者生活相談支援員訪問事業……………訪問延べ回数365回



昨年度も雪下ろし活動員の方々にはご難儀をかけました

仲間づくりと生きがい活動の推進



障がい者ふれあいのつどいの様子

- ・当事者の会活動支援
(多和楽会、身体障害者更生協会、母子・寡婦福祉会)
- ・高齢者スポーツ大会（4回）……………延135人
- ・シルバーバンク事業……………就労延べ人数90人
- ・ひとり親家庭のつどい……………1回（8人）
- ・障がい者ふれあいのつどい……………1回（23人）

子どもが元気に育つ環境づくり



- ・子育て支援「つくしんぼ」事業の支援
- ・老人と子どものつどい 2回
- ・親子会ボランティア活動保険掛金の援助
- ・村内子どもの広場巡回遊具点検、整備促進 1回



老人と子どものつどい（だるま廻り作り）

平成27年度 東成瀬村社会福祉協議会決算報告

●事業活動計算書● (H27.4.1～H28.3.31現在)

(単位：円)

区分	勘定科目	合計	区分	勘定科目	合計
サービス活動増減の部	会費収益	996,500	特別増減の部	施設整備等寄附金収益	0
	寄附金収益	743,425		その他の特別収益	189,506
	経常経費補助金収益	15,654,005		特別収益計(8)	189,506
	受託金収益	5,214,025		固定資産売却損・処分損	2
	負担金収益	900,150		特別費用計(9)	2
	サービス活動収益計(1)	23,508,105		特別増減差額(10)=(8)-(9)	189,504
	人件費	23,304,075		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	▲3,141,573
	事業費	7,395,247		前期繰越活動増減差額(12)	8,014,373
	事務費	2,817,091		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	4,872,800
	共同募金配分金事業費	456,491		基 本 金 取 崩 額(14)	0
サービス活動外増減の部	助成金費用	620,400		基 本 金 取 崩 額 計(15)	0
	負担金費用	162,400		その他の積立金取崩額(16)	2,439,931
	基金組入額	301,858		その他の積立金積立額(17)	2,802
	減価償却費	2,541,402		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	7,309,929
	サービス活動費用計(2)	37,598,964			
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	▲14,090,859			
	受取利息配当金収益	9,393			
	その他のサービス活動外収益	10,750,389			
	サービス活動外収益計(4)	10,759,782			
	サービス活動外費用計(5)	0			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	10,759,782			
経常増減差額	(7)=(3)+(6)	▲3,331,077			

●貸借対照表● (H28.3.31現在)

(単位：円)

資産の部				負債の部			
大	中	小	当年度末	大	中	小	当年度末
流動資産			8,244,731	流動負債			1,972,266
	現金		100,000		未 払 金		1,521,441
	預貯金		3,899,607		預り金		450,825
	未収金		118,464				12,228,696
	たすけあい資金預金		4,126,660		退職給与引当金		12,228,696
					その他の固定資産		—
				負債の部合計			
				純資産の部			
				基 本 金			1,000,000
				基 本 金			1,000,000
固定資産	基本財産		1,000,000	基 本 金			23,630,013
	基本財産特定預金		1,000,000	基 本 金	福 祉 基 金		23,630,013
	その他の固定資産		53,732,233	国庫補助金等特別積立金			3,162,598
	機械及び装置		—	国庫補助金等特別積立金			3,162,598
	車両運搬具		2,045,040	その他の積立金			13,673,462
	長期預け金		17,780	たすけあい資金貸付金			4,396,660
	器具及び備品		6,263,902	事業安定化積立金			7,874,502
	退職共済預け金		12,228,696	在宅福祉事業積立金			1,402,300
	事業安定化積立預金		7,874,502	次期繰越活動増減差額			7,309,929
	在宅福祉事業積立預金		1,402,300	次期繰越活動増減差額			7,309,929
	福祉基金積立預金		23,630,013	(当期繰越活動増減差額)			▲3,141,573
	たすけあい貸付金		270,000	(前期繰越活動増減差額)			8,014,373
資産の部合計				純資産の部合計			48,776,002
				負債及び純資産の部合計			62,976,964

脚注 1. 減価償却費の累計額 7,742,014円

※ 事業報告書、決算報告書等の詳細については、社会福祉協議会事務局にて閲覧できますので、ご希望の方は申し出ください。

協賛金をいただきました

たすけあいチャリティーショー開催にあたり次の83団体・事業所の皆様より温かいご支援をいただきました。心よりお礼申しあげます。この協賛金は、配分委員会で審議の後に配分し大切に活用させていただきます。(敬称略・順不同)

佐々勝建築	(有)ナルセ測量設計
成瀬碎石(株)	なるせ農園(株)
永伝寺	大橋建設(株)
理容力コ	センターカフェ
読売センターアート	増田
グループホールすずらん	東成瀬
(資)鈴木林業	こまち農協東成瀬支店
山谷自動車工業	社会福祉法人なるせ保育会
東成瀬郵便局	特別養護老人ホーム幸寿苑
こまち農協東成瀬支店	たいら理容
(株)O GACHIコスモテック成瀬	(株)OGACHIコスモテック成瀬
佐々木勇雄左官	高橋鉄工所
つちや理容	(株)アキタバレリアン第三工場
(有)東建工業	(有)成瀬産業
谷藤商店	谷藤商店
なるせ温泉東仙歩	なるせ温泉東仙歩
高橋林業	天郷乃湯
吉野電気工事	(株)赤べこ仙人ファーム
(株)羽後の國ファーム	秋田電気通信(株)
農事組合法人岩井川ファーム	農事組合法人アグリード仙人
(株)増田印刷所	(株)かんきょう



看沢地区ネットワーク連絡会

地区名	協力戸数	実績社費額(円)
滝ノ沢(下)	35	33,050
滝ノ沢(上)	43	42,200
下田	44	40,690
田子内南	68	67,500
田子内北	55	53,550
平良	77	77,000
肴沢～蛭川	51	51,000
岩井川(下)	55	54,600
岩井川(中)	53	53,000
岩井川(上)	47	46,350
入道	43	43,000
手倉	61	53,000
五里台	18	14,400
椿台	54	53,500
谷地	37	37,000
草の台	13	13,000
合計	754	732,840

+ 日本赤十字社資募集中
ご協力ありがとうございます。



加となり、利用者の生活様式に合ったセンサーが選択できるようになりました。詳細を確認したい方は社会福祉協議会までお問い合わせください。

☎ 471-2700

研修では、「防災グッズの確認」をしました。

いつ災害が起こるか予測はできません。非常時の持ち出し品・備蓄品を自分の環境に合わせて必要な物を準備しておきましょう。

座談会では、日頃の活動

対象者がいない地区もありますが、マップの見直しをしながら地区の課題や心配な点についても話を伺うことがあります。



マップ見直しの様子

ふれあいネットワーク情報

平成二十八年度の上期ネットワーク連絡会が、六月三日から各地区で開催されました。

ふれあい安心電話を利用されている対象者とその協力員、地区の役員の方々に参加して頂き、いろいろな話し合いがもたらされました。今回のネットワーク連絡会では、社協からのお知らせとして、交通事故防止やこの時期による熱中症予防・食中毒等についての注意喚起を行いました。

また、ふれあい安心電話は、安否センサー設定が追

ふれあい レポート



5／6 看沢・蛭川地区ふれいきサロンでペタンクを楽しみました。



6 / 24 身体障がい者更生協会の総会が行われました。



7/1 児童母父子福祉部会で子供の広場等の遊具点検を行いました。



6／16 民生委員協議会では兵庫県「北淡震災記念公園」を視察研修しました。



6／28 多和楽会（一人暮らし・高齢者世帯）では雄勝町で総会が行われました。



7/3 母子寡婦福祉会で「増田の蔵」を見学してきました。

● 対象者：高齢者世帯、重度身体障がい者で、通院及び買物等が単独では困難（家に車がない、定期バス等の利用が困難等）な方

● 内容：毎木曜日で村内、増田、十文字を含む湯沢方面、横手方面に隔週で実施。利用者費用負担はなし。

利用希望される方は、東成瀬村地域包括支援センターまたは、社会福祉協議会までご連絡ください。

A 高齢一人暮らしの親がおり、足腰が悪く通院に困っています。外出支援サービスがあると聞きましたがどのようなサービスなのでしょうか。

外出支援サービスは社会福祉協議会で受付を行つてあり、送迎は役場の運転手が対応しています。利用できる対象者と内容は次の通りで

福祉相談



じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根通信②

「あかいはねつてなに？」

「なるせ保育園にて」



一生懸命塗ってくれました

7月16日開催された社会福祉大会・たすけあいチャリティーショーの会場に展示されていた、赤い羽根共同募金のシンボルキャラクター「愛ちゃん」と「希望くん」のぬりえはご覧になつていただけたでしようか。なるせ保育園の皆さんのが一生懸命塗つてくれたこのぬりえは、社会福祉大会・たすけあいチャリティーショーの会場に彩りを添えてくれました。



紙芝居に興味深々の園児たち

このぬりえを園児の皆さんに塗つていただく前に、職員がなるせ保育園に出向き、「あかいはねつてなに?」という手作りの紙芝居で説明を行いました。



地域支え合い通信

「なるせゆいつこの会」

よろしくお願ひいたします。

（平成二十八年四月～六月）
次の方々より社会福祉協議会の善意銀行にご厚志がありました。厚くお礼申しあげます。

★寄付金
高 谷 秀 夫 様
和 仁 順 子 様



北秋田市地域づくりフォーラムのようす



この「福祉だより」は、皆様からの共同募金の配分金の一部を利用して発行しています。

行事予定

7がつ

- 25日(月) 下田地区ふれいきサロン
- 27日(水) 老人と子どものつどい

8がつ

- 5日(金) 善沢・蛭川ふれいきサロン
- 8日(月) 滝ノ沢地区ふれいきサロン
- 10日(水) 平良地区ふれいきサロン
- 19日(金) 田子内地区ふれいきサロン
岩井川・入道地区ふれいきサロン
- 22日(月) 下田地区ふれいきサロン
手倉地区ふれいきサロン
- 23日(火) 椿台・五里台地区ふれいきサロン
- 24日(水) 大柳地区ふれいきサロン
- 25日(木) 民生委員協議会8月定例会

- ※ 毎週 火・金曜日：配食サービス
- ※ 每週 木曜日：外出支援サービス

ありがとう
善意

（平成二十八年四月～六月）

平成29年4月からの日常生活支援総合事業の実施に向けて、生活を支援する担い手づくりが必要であり、地域での助け合い活動を開いていきたいという意思表示も確認できたようでした。

「ゆいつこの会」の活動需要は多くはないのですが、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、今後も皆様のお手伝いをさせていただきたいと思いますので、

園児の皆さんには、紙芝居に真剣に耳を傾け、職員の問い合わせに元気に返事をしてくれました。

なるせ保育園の園児の皆さん、先生方、ご協力ありがとうございました。